

4年のM.Sです。カナダに来て6か月が過ぎました。立川国際ではもうすぐ学期末でしょうか。まだこちらの学校では後期が始まって間もないため、あまり実感がわかりません。新しい学期で私は数学、英語、歴史、体育を取っています。数学は中学生の時に習った単元を学んでいるため、内容的には難しくありません。しかし、問題文がすべて英語ですのでわからない単語が出てきたときは近くにいる友達に聞くようにしています。英語は、本を読んでその内容についてクラス内で話し合っています。現在は、「The help」という白人女性と黒人家政婦の友情と人種差別について取り扱った本を読んでいます。難しい単語が多いため、毎回家で予習してから授業を受けるようにしています。歴史は第一次世界大戦について習っています。カナダは当時英連邦の一員として参戦していたため、連合国側の視点に立った授業を聞くことになります。そうすると、日本で受けた授業と少し雰囲気が変わって、不思議に思いました。体育では、日本でいう体力テストを数週間かけて受けています。私は懸垂器具にどのくらいぶら下がるかというテストをしたとき、3秒しか耐えられずクラスで最下位だったのですが、ジャンプ力テストでは1番でした。

さて、2月にあった出来事は主に3つあります。

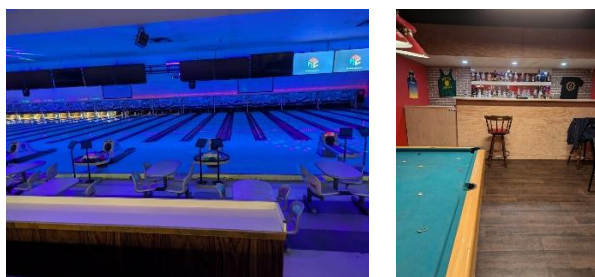
1つ目は、クラブ活動です。2月に私はクロスカントリースキー部、合唱部、バドミントン部で活動していました。クロスカントリースキー部は私がこれまでカナダで入ってきたどのクラブより体力的にも、精神的にも鍛えられました。普通に走る1歩とクロスカントリースキーでの1歩は足にかかる負担が全く違います。スキー板が重く、脚を持ち上げるのが大変でした。元々この部活は友達に誘われて入ったのにその友達は一回もレースに出ませんでした。毎回顧問の先生の付き添いで学校から1人でレースをしに行き、励ましあう仲間もいないためモチベーションが下がったこともあり、「どうして私はこんなことしているのだろう」とレース中は何度も思いました。それでも、諦めずに進んでゴールを切ることができた時の達成感は忘れられません。私は初心者の部で大会に出て、参加人数が少なかったのもあり3位でゴールし、賞を頂くことができました。合唱部は、顧問が宗教の先生で、神様や自然に感謝を伝える内容の曲を歌うことが多いです。今後、演奏会を開くこともあるそうですので、毎回の練習に一生懸命取り組んでいきたいです。この部活は最近始まり、まだあまり見通しが立っていないため詳細は今後の報告書で書いていきたいです。バドミントン部も2月の下旬に始まりました。この部活はとても人気で、クラブに入りたいときは受付前のシートに名前を書くのですが、1ページでは足りず、2ページにも及んでいました。そのため、tryoutという入部試験のようなものが行われました。私は合格することができたのですが、私と仲の良い友達は全員落ちてしまったため新しく友達を作らなければなりません。それでも、一緒に試験を受けたホストシスターと合格することができて、2人でハイタッチをして喜びあいました。これからも練習を続けていきたいです。



2つ目はホストシスターと一緒にかまくらを作ったことです。ホストシスターも私も、かまくらを作ったのは初めてでした。作るのに3, 4時間かかり、かなりの重労働でした。まず雪を一か所に集め、ある程度の大きさになったらホストシスターは中を掘り始めて、私はさらに外側に雪を重ねていきました。作ったかまくらは2人入るのがやっとの大きさでしたが、ホストシスターと貴重な経験を共有できてよかったです。作り終わった後家の中に入って靴下を脱いだところ、脚の指が少し黒くなっていたため急いで温かいお湯で温めました。ひやひやとした出来事でした。



3つ目は学校の行事で winter carnival に参加したことです。私は escape room を友達と選択しました。当日、会場にスクールバスで向かったのですが現場責任者が誰もおらず、時間を無駄にしたくなかった私たちは近くのボウリング場に行きました。他の地域はどうかわかりませんが、私の住んでいるサドバリーのボウリング場の球は小さくて軽いです。このボールは下級生でも持ちやすく、みんなが楽しめるよう工夫されていると感じました。1時間ほどすると、escape room に行くことができると連絡があったため、移動しました。脱出するために解かないとならない謎は5つあり、私たちはあと1つというところで時間になってしまいました。とても悔しかったです。それでもみんなと協力し合って謎を解いていくのは楽しく、良い経験になりました。



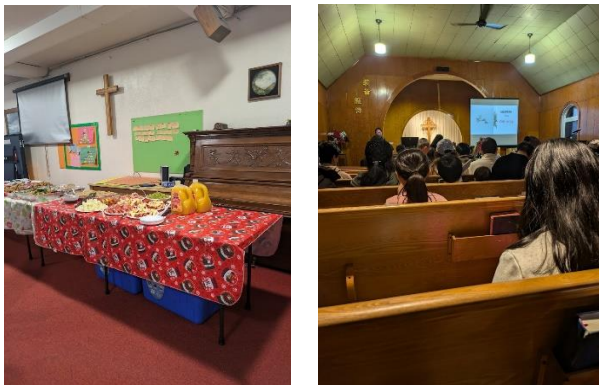
2月も様々なことがありました。もう留学生活も半分を切っているのかと想像すると寂しくなります。同時に、まだ自分の英語力に自信がなく、焦ってしまうこともあります。自分のペースで残りのカナダでの生活をより良いものにしていきたいです。先生方も新学期の準備や行事が重なり、お忙しいと思いますがどうかご健康にはお気を付けください。

その他のイベント

ホストマザーのお誕生日とバレンタインのお祝いを同日にしました。



ホストファミリーが中国人のため、中国人の方々が通う教会に行きました。中国語を勉強しました。



だいぶ雪は解けてきました。

